



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。



警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●設置 注意

- ご使用にならない場合は必ずキャスターのストッパーを掛けてください。
- 組み立ての際は複数の作業で行ってください。
- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがありますので搭載物の重量を確認し搭載してください。
- 搭載可能なディスプレイの最大重量は台座部を含めて50kgまでです。
- ディスプレイを取付けて移動する際にベルトで固定して移動してください。移動時の振動でディスプレイが動き転倒する恐れがあります。

●使用方法 注意

- 本機にディスプレイを搭載した状態で段差を乗り越えると機器が落下し破損の原因となります。
- 本機に乗る、脚をかける、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置後はネジ等の緩みがないか定期点検を実施してください。

1. 移動

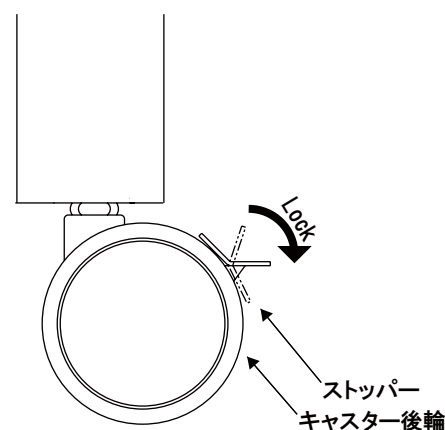


注意

- 本機にディスプレイを搭載した状態で段差を乗り越えると機器が落下し破損の原因となります。
- ご使用にならない場合は必ずキャスターのストッパーを掛けてください。

- 移動する際はキャスターのストッパーを解除し移動してください。
※ご使用にならない場合は必ずキャスターのストッパーを掛けてください。

図1



2. 機器固定ベルト

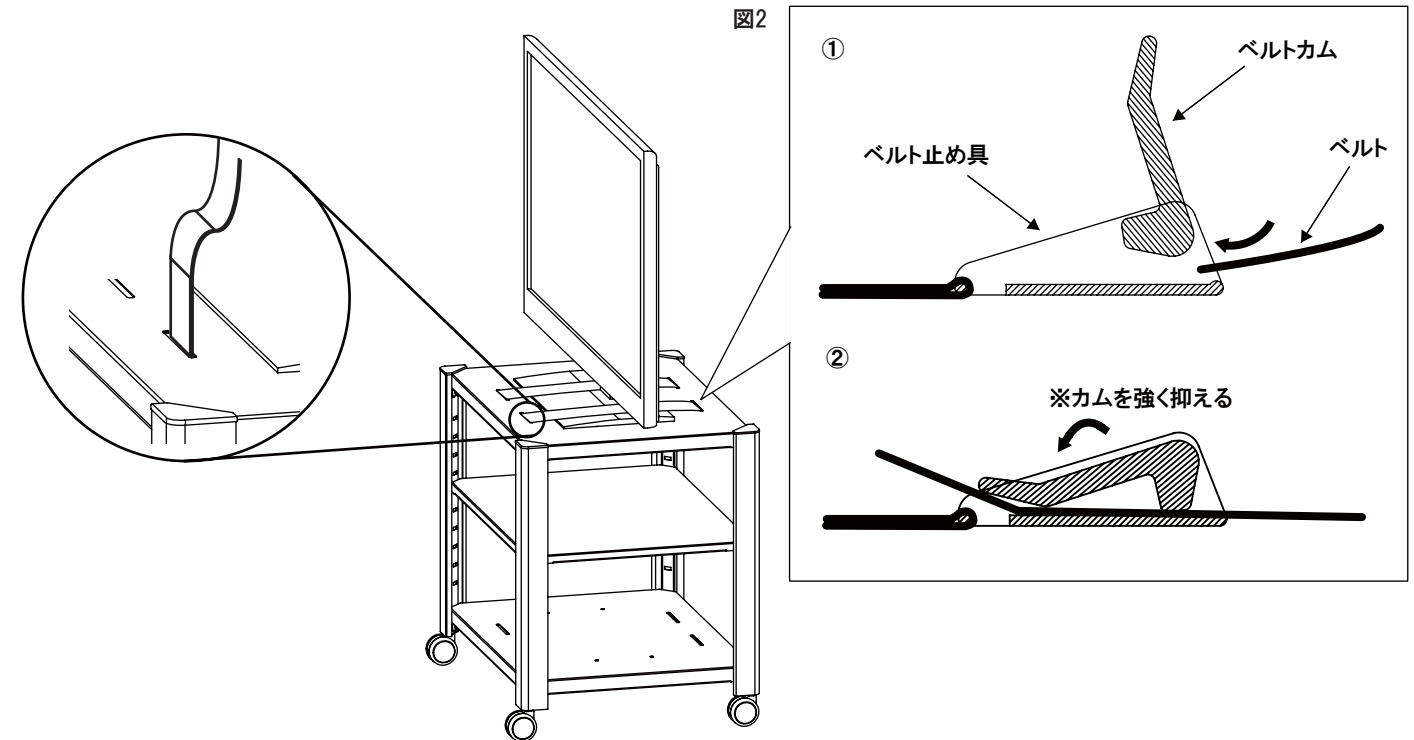


警告

■ディスプレイは付属の機器固定ベルトにて天板に固定してから移動してください。

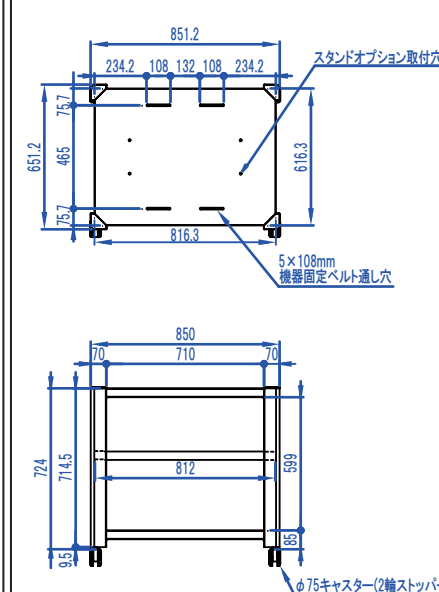
【ベルト固定方法】

バックル止め具の反対側からベルトを一度通し、長さを調節します。機器を固定しながらカムを強く抑え、完全に閉じている事を確認してください。その際、ベルトの先端は止め具から10cm以上出るように調節してください。(図2)



3. 仕様図

1 BC8-3252



2 BC10-3252

